

令和2年度 文化論 後期試験対策プリント

1 江戸時代の髪型に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 江戸時代の女性の髪型の1つで、左右の鬢に鯨のひげなどでつくった鬢差しを入れ、張りを出させ、鬢の毛筋が透けて向こう側が見える髪型を灯笼鬢と呼ぶ。
- (2) 江戸時代には、前後を結び上げて額を露出すると額の生え際の美が、髷を上げて襟足がみえると襟足の美が求められた。
- (3) 江戸時代の女性の髪型で代表的なものは、島田髷、勝山髷、笄髷の3系統に分類される。
- (4) 江戸時代初期に男性のひげの形を整えるために考案された伽羅の油は、中期以降日本髪の鬢付け油として使用されるようになった。

2 江戸時代の女性の髪型に関する次の文章の()内に入る語句として、正しいものはどれか。

江戸時代前期、兵庫髷に少し遅れて若い女性の間()が流行すると、輪が小さくて根の低い地味な兵庫髷は、年増の女性の髪型となった。

- | | |
|---------|----------|
| (1) 勝山髷 | (3) 島田兵庫 |
| (2) 島田髷 | (4) 笄髷 |

3 江戸時代の女性の髪型に関する次の文章の()内に入る語句として、正しいものはどれか。

()は、江戸時代後期には髷の幅が太くなって丸髷と呼ばれるようになり、おもに既婚女性の髷となった。

- | | |
|---------|---------|
| (1) 勝山髷 | (3) 兵庫髷 |
| (2) 島田髷 | (4) 笄髷 |

4 近代から現代にかけての髪型などの流行に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 明治時代に入ると、「婦人束髪会を起す主旨」によって、束髪が広がり、日本髪はまったくみられなくなった。
- (2) 大正時代に入るとおしろいについては、5色、7色と多色化が進んだ。
- (3) 1954(昭和29)年に封切られた映画『ローマの休日』の影響から、ヘップバーンカットが流行した。
- (4) 1960年代半ばのアメリカの公民権運動から全面に出てきた、黒人の縮れた髪、アフロヘアが日本においても登場した。

5 江戸時代の服装に関する次の文章の()内に入る語句として正しいものはどれか。

江戸時代の服装の中心であった()は前期までは身幅が広く袖幅が狭いのでゆったりとした着用が可能であった。しだいに身幅が狭く、袖幅が広くなり、現代の和服と同じバランスの仕立てとなった。

- | | |
|--------|--------|
| (1) 袴 | (3) 羽織 |
| (2) 着物 | (4) 小袖 |

6 1960年代にわが国で流行したミニスカートに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 背の低い傾向の日本人に合うスタイルとして、世代を超えて受け入れられた。
- (2) ツイッギーの来日後に、流行のピークを迎えた。
- (3) 若者の間に流行した服装で、ヒッピーファッションと呼ばれた。
- (4) 脚の露出部分が多くなるので、ブーツも流行した。

7 明治時代のファッション文化に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 丸刈りは衛生的かつ効率の良いことから、学生や労働者、軍人などが行っていた。
- (2) 日露戦争後に軍人の中で、当時のドイツ皇帝のひげをまねたカストロひげが流行した。
- (3) 断髪令後の散切りや斬髪は、天皇自らが断髪されたことで急速に普及した。
- (4) 明治4年に一般的に断髪令とよばれる散髪脱刀が出された。

8 明治時代の髪型と道具に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 国産の理髪鋏が製造された。
- (2) 国産の内バネ式クリッパーが完成した。
- (3) 鋏とクリッパーで刈る「チャン刈り」が、紳士や大商人の間で大流行した。
- (4) 鋏だけで刈る「長刈」が、学生や兵士に流行した。

9 第2次世界大戦後から1950年代にかけてスクリーンファッションとともにわが国にも登場したヘアスタイルに該当しないものはどれか。

- (1) セシールカット
- (2) サーファーカット
- (3) ポニーテール
- (4) ヘップバーンカット